

監視夫を駆除するまでの漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	監視夫を駆除するまでの漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	監視夫を駆除するまでを読んだことのある30代～40代の男女43名
調査期間	2025年3月10日～2025年3月18日 2025年5月10日 2025年6月13日 2025年6月20日 2025年7月4日 2025年7月18日 2025年7月25日 2025年8月1日 2025年8月22日 2025年8月29日 2025年9月5日 2025年9月12日 2025年9月28日 2025年10月10日 2025年10月17日 2025年10月31日 2025年11月7日 2025年11月21日 2025年11月29日 2025年12月5日 2025年12月12日 2025年12月19日 2025年12月27日 2026年1月2日 2026年1月9日 2026年1月16日 2026年1月23日 2026年2月1日 2026年2月6日 2026年2月13日 2026年2月20日 2026年2月27日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/kan-shiottowokuzyosurumade/

■アンケート項目

Q1:年代と性別を教えてください。

Q2:監視夫を駆除するまでの感想を教えてください。

Q1:年代と性別を教えてください。

回答	回答数
30代女性	1名
40代女性	3名
30代男性	8名
40代男性	2名
50代男性	29名

Q2.「監視夫を駆除するまで」の感想を教えてください。

「監視夫を駆除するまで」の1~5話までの感想

結婚前の家族旅行で事故に遭い、最愛の両親は亡くなって自身は足が不自由になり、婚約者も去っていったタイミングで出会った主治医の蒼都と結婚し幸せを実感していたものの、彼を喜ばせようとこっそり歩行訓練をした結果、ゆっくりなら歩けるようになったものの、同時に聞いてはいけない話を耳にしまい、とんでもない事実に行き着くところにハラハラしました。事故の犯人は義父で、自分のことを監視するために夫は自分と結婚したフリをしながらも実は入籍さえしておらず、夫は他の女性と結婚し子供もいたという事実が次々と判明していくところに、ゾワゾワ感が止まりませんでした。

蒼都が心の中では彩葉を罵倒していたり、主治医という立場を利用して彼女を排除する計画を立てていたりして、真実を知った後も蒼都を信じようとしていた彩葉がとても可哀想でした。しかも蒼都は、本当の妻である仁奈と我が子である藍至のことは大切にしている、とても幸せそうな姿に憤りを覚えてしまいました。罪の意識など微塵もなさそうな義父の態度も腹立たしいですし、2人ともきちんと罰を受けてほしいです。

「監視夫を駆除するまで」の6~10話までの感想

若くてイケメンの整形外科医という魅力的な設定に加えてフルネームも判明していたため、颯希はそのうち彩葉と関わることになるだろうと予想していましたが、早速再登場した上に彩葉の味方になってくれたので、嬉しかったです。また、彩葉に対してかなりイジワルな仕打ちをしていた宮城さんまで協力者にすることに成功した展開には大変驚かされました。

2年前に交通事故を起こした犯人として捕まったのはいったい何者なのか気になっていたのですが、まさか颯希と関係がある人物だとは思っていませんでしたので、宮城さんが働いていた悪事の件も含めて、驚きの展開続きでとても面白かったです。彩葉がまだ蒼都のことを医師としては信じている様子でハラハラしていたので、颯希のおかげで飲んでる薬が危険であるとわかってホッとしました。

「監視夫を駆除するまで」の11~15話までの感想

この作品の面白いところはやっぱり周りの人たちがどんどん彩葉の味方になってくれるところですね。最低な夫に復讐するためには彩葉一人の力だけではどうすることもできないわけで、その手助けをしてくれる人たちの存在は作中凄く大きいですね。キャラの感情の部分にもちゃんとフォーカスしていて彩葉が今どんな気持ちなのか随所でわかるのがそこも有難いです。

両親の死の真相を掴もうとする彩葉の姿になんだか胸が締め付けられますね。色々な思惑がストーリー内で交錯しているのでそのことを整理しながら見ていくのが本当に面白いですね。実はこのキャラは悪人ではないのではないかなどを考えると訳がわからなくなってきます。ですが、それがこの作品の面白いところで真実が少しずつ小出しにされる展開に魅力を感じますね。

「監視夫を駆除するまで」の16~36話までの感想

16話~20話	一気に協力的になった家政婦の宮城が面白かったです。それに彩葉も結構大胆な行動にでるといって、まさかシッターとして近づくと。なんとか仁奈と仲良くなれてよかったですね。
16話~20話	仁奈もすごく大変そうで辛かったです。ほんと蒼都に関わるとロクな事になりませんね。しかも彩葉のことも気づきかけるとか用心深すぎです。ちゃんと仕事をしているのか気になるくらい家に帰ってきますし、粉ミルクの粉に気づくとかやばすぎです。
21話~25話	とうとう仁奈という頼もしい味方が増えました。蒼都が疑っていましたが、機転を利かせてなんとなくて良かった！シッターの疑いも晴れましたし、仁奈の元では動きやすくなりそうです。
21話~25話	蒼都もそうですが、それ以上に父親もクズですね。蒼都の境遇を知ると少しかわいそうだしとは思いますが、蒼都も父親に歪まされた一人に過ぎないのかと思いました。というより、父親がすべての元凶じゃないですか？
26話~30話	颯希と彩葉もいい感じになってきていますが、恋愛とかそういうふうな感じには発展してほしくないなと思いました。もしそうなるとしてもすべてが終わってからにしてほしいですね。まずは事件の真相を解明することから！
26話~30話	颯希の友だちの手術ミスをした松井という人物がどんな人相をしているのかも気になります。松井を味方に引き入れることができるかどうかとも重要となりますが、味方になったらで、颯希の気持ちも複雑になりそうです。
31話	新しい登場人物の和田が何者なのか気になります！院長と同期とのことですが、少し後ろめたい気持ちも表情から伝わってきましたが、過去に何が会ったのでしょうか？颯希にズバズバと真相を暴いてほしいです。
36話	ピンチの時こそ本性が出るなんていいですけど、今回の蒼都はまさにそれ。蒼都の醜い本性がさらけ出されたように感じました。正直、ここまでダメな男も珍しいですね。不倫相手を切り捨てようとするやり方もそうですが、まさか暴力にまで訴えるとは。逆上して我を失ったからだとはいえ、そもそもの原因は蒼都にあるわけですから何の言い訳にもなりません。しかも相手はただの女性ではなく、我が子を抱いている愛すべき妻です。本当に情けない男だなと痛感しました。

「監視夫を駆除するまで」の37話の感想

前回寺尾は新田を問い詰めていましたが、ここまで想定してのものだったのかと驚きました。受け答えは理路整然としたものでしたし、どう回答するかもちゃんと考えていたのでしょう。その深謀遠慮っぷりは見事でした。新田が今後どのように動くか気になりました。この一連のムーブは新田を誘導する為のものらしいとのこと。思考誘導された新田がどのような墓穴を掘られるのか楽しみで

す。

「監視夫を駆除するまで」の39話の感想

諸悪の根源は院長だったかと感じました。もちろん蒼都のしてきたことは許されるものではありません。しかし蒼都の悪事はすべて院長に起因していたように思います。もし院長のことがなければ、蒼都は彩葉と関係を持つこともなかったでしょうし、仁奈と幸せな結婚生活を送っていたでしょう。蒼都もある意味被害者だったんだなと同情しました。

「監視夫を駆除するまで」の41話の感想

寺尾と彩葉がテーマパークへ赴いたのは松井の娘を捜索する為という色気のないものでした。しかし結果オーライとでもいいでしょうか。気づけば二人は微笑ましい関係に。殺伐とした話が多い本作において、この甘酸っぱさは楽しめました。一応松井の娘らしき女性は見つかったわけですけど、ここからが大変だと思います。怪しい人と思われたら娘さんは協力してくれないでしょう。二人はどのようなアプローチで距離を縮めようとするのか気になりました。

「監視夫を駆除するまで」の42話の感想

加害者家族も被害者同様に辛い日々を送ってきたんだと知って驚きました。自分のしたことで責められるならまだしも、これは可哀そうですね。気になったのは理沙の誕生日を松井が取り違えた点です。理沙は誰を間違えたんだらうかと怒りを覚えていましたけど、これには違和感を覚えました。父娘間で距離があったとはいえ、娘の誕生日を間違えるものだらうかと。これが何を意図するものなのかと引っかかりました。

「監視夫を駆除するまで」の43話の感想

彩葉が見事過ぎました。深慮遠謀という言葉がピッタリですね。友達と撮影した画像という物的証拠を用意しているどころか、その時の衣服まで合わせて出掛けていたとは想定外。蒼都は見事騙されていましたが、これは仕方ないですね。気になったのは寺尾です。車内では彩葉といい雰囲気になってただけに、蒼都が彩葉に抱き着いたのはショックだったでしょう。これが寺尾に恋心を自覚させることにきっかけになるかもしれませんね。

「監視夫を駆除するまで」の46話の感想

1月25日をロッカー番号だと考えるのは早計かなって思いました。というのもロッカーは病院の所有物であり、松井のいない間ロッカーが放置され続けるとは考えづらいからです。普通に考えて、誰も使っていないロッカーを放置しておくなんて勿体ないことをしないでしょう。仮に放置されたとしても、そんなところに重要なものを松井が隠す気になるとも思えません。彩葉達はロッカーだと断定したようですが、これには違和感を覚えました。気になったのは宮城さんです。宮城さんが傍に居るのに、ここまでの話をして良いものなんですか。この情報を知った宮城さんが今後どんな行動を起こすのか注目したいです。

「監視夫を駆除するまで」の47話の感想

蒼都と遭遇してしまったシーンにハラハラしました。元々かなり危険な潜入劇だったというのに、最悪のタイミングで蒼都に遭遇してしまったのですから。流石にこれは無理かと思いましたけど、寺尾の

ファインプレーに救われましたね。気がかりなのはSDカードの中身です。まあ大体は想像していましたが、ここまで露骨なものだとは思ってもみませんでした。これをどのように活用していくのか、今後の展開が楽しみです。

「監視夫を駆除するまで」の48話の感想

仁奈さんが理解してくれて、ほっとしました。全ての真実を知っている立場から見ると、彩葉の行動は見事なプレーとも言えます。しかし、蒼都の本性を知らずにいた仁奈からすると、彩葉は許せませんでした。蒼都に振り回された者同士仲良くしてほしいと思っていただけに、今回の展開はとても良かったです。気がかりなのは新田がどう動くか。不倫した新田が悪いのは間違いありません。しかしあの新田がそれを認めるはずもなく。もう一波乱起きそうですし、新田の動向に注目したいと思います。

「監視夫を駆除するまで」の49話の感想

蒼都が思っていた以上に参っているんだと感じました。もちろん彩葉は美人で、女性としての魅力も十分にあると思います。しかし、蒼都にとって彩葉は殺すべき相手であり、情欲を抱く存在ではありませんでした。これまでの蒼都なら、彩葉に少し優しくされても心は動かなかっただしょう。それだけ今の蒼都は心に傷を負い、寂しさを感じていたのだと思います。今回は危険な場面もありましたが、それだけ蒼都を追い詰めている証拠でもあるので、このまま頑張してほしいです。

「監視夫を駆除するまで」の51話の感想

蒼都の慌てぶりが面白くて、すっきりしました。まさに絶妙なタイミングで彩葉が家を出て行ったと言えるでしょう。仁奈と離婚した蒼都にとって、心を許せる存在は彩葉だけ。しかも彩葉は身体が不自由なので、自分の前からいなくなるとは全く考えていなかったと思います。それだけにショックは大きく、狼狽する蒼都の様子は楽しむことが出来ました。

「監視夫を駆除するまで」の53話の感想

無事に顔合わせが終わって良かったです。これまでの経緯からすんなり終わると思っていただけに、寺尾の願いは意外過ぎましたから。用件自体もそうですが、願いの仕方が寺尾らしくなかったんです。だからこそ、せっかく仁奈と良い関係を築いたのに、関係が壊れてしまうのではと心配しました。気になるのは彩葉の家の防犯です。物陰からこっそり様子を伺う人影もありましたし、寺尾の心配が的中しそうで不安に思いました。

「監視夫を駆除するまで」の54話の感想

仕事が決まったとはいえ、なかなか大変ですね。最初がこれだと思いやられるといいでしょうか。しかし彩葉って人の心を掴む才能はあると思うんです。今となっては彩葉の味方になってくれた宮城も、最初は違いましたから。宮城同様、友好的な関係を築けるようになればなって思いました。気がかりなのは蒼都です。大西が彩葉の協力者だと思って探したわけですけど、違いました。だからといって、蒼都が諦めるわけではないでしょう。次はどのようなルートで彩葉を探そうとするのか注目したいです。

「監視夫を駆除するまで」の56話の感想

ラストの展開にハラハラしました。中田の話を聞いて、不安になっているところへ来客です。実際に中

田は自力で彩葉の居場所を突き止めたわけですから、蒼都が来た可能性は十分あります。また、中田から情報が漏れた可能性もあるわけで、それだけに見入ってしまいました。気になったのは彩葉の今後です。中田ですら彩葉の居場所を突き止めたのですから、探偵でも雇えばすぐに見つかってしまうのではないのでしょうか。このような不安を抱えたまま、生活するなんてことはできません。どう対応するのか、彩葉の動きに注目したいです。

「監視夫を駆除するまで」の57話の感想

緊張感の途切れない展開が続き、とてもドキドキしました。やっと落ち着けるのかと思った矢先の急展開でしたから。中田というトラブルはあったものの、結果的にこれが功を奏したとも言えます。彩葉に引っ越しを決意させることになったのですから。しかし、引っ越しを決めたことで安心したのも束の間、次の展開には驚かされました。蒼都の襲来が先か、それとも引っ越しが先か。非常にスリリングな展開で、とても面白いです。

「監視夫を駆除するまで」の59話の感想

彩葉の立ち回りが見事で、驚きました。頭の回転の良さもさることながら、激高した蒼都を前にして淀みなく話す姿は見事としか言いようがありません。動揺して何も考えられなくなってもおかしくないのに、大したものです。気になったのは警察が来たことです。手足の拘束が解けたとはいえ、暴力で訴えられると不味い状況でした。ここから脱出するのもは困難だっただけに、警察がどのように動くのか注目したいです。

「監視夫を駆除するまで」の60話の感想

ようやく蒼都を罰せられる時が来たかと嬉しくなりました。また、警察がちゃんと動いてくれていたのも良かったですね。蒼都の身辺を洗っているだけでなく、逮捕状まで用意してくるのは想定外。逮捕状を出されて青ざめる蒼都が見ものでした。意外といえば、宮城の頑張りも想定外でしたね。出会ったばかりの頃は彩葉に意地悪をするような人だっただけに、人とはここまで変わるものなんだと驚きました。

「監視夫を駆除するまで」の61話の感想

非常に面白い展開ですね。金さえあれば、蒼都も院長も逃げるのが出来たかもしれません。しかしお金がないんです。もちろん資産や貯金等はあるのですが、警察から追われる身となってはどのようなありません。金が無くなっていると気づいた時の院長の姿が滑稽でスカッとしました。気になるのは蒼都のことで。院長の金がなくなったことで、逃走時に立てていた計画は白紙になったと言えるでしょう。そうすると、蒼都は自暴自棄になり、彩葉たちを襲う可能性も考えられます。逃走中の蒼都がどのような行動をとるのか、注目したいです。

「監視夫を駆除するまで」の62話の感想

62話は宮城に感動しました。最初の印象が最悪だっただけに、今の状況とのギャップがとても大きいですね。宮城は彩葉のために行動してくれましたが、それは純粋な善意からのものでした。この縁が途切れないようにしてほしいです。気がかりなのは院長です。院長は犯罪者となった自分達にも協力してくれる人に連絡を取りました。一体何を依頼しようとしているのか、注目したいと思います。

「監視夫を駆除するまで」の63話の感想

松井も憐れですね。院長が約束を守らなかった為に、妹は見殺しにされ、妻子は悲惨な生活を送っていたのですから。そのことについて文句を言おうにも、院長は逃亡中。悲惨過ぎて、掛ける言葉が見当たりません。気になるのは、松井が今後どう動くか。院長にここまで裏切られたのです。事情を話せば、彩葉達に協力してくれるかもしれません。松井がどのような決断を下すのか、注目したいです。

「監視夫を駆除するまで」の64話の感想

松井の人間性を誤解していました。もう少しまともな人間かと思っていたんですけどね。もし松井が協力的だったら、話は早く進んだと思いますが、これは苦勞しそうですね。気になったのは蒼都達です。都合よく別荘に逃げ込めたものの、和田に居場所を突き止められてしまいました。和田にバレてしまうぐらいですから、警察もすぐ近くまで来ているのではないのでしょうか。無事に逮捕されることを祈るばかりです。

「監視夫を駆除するまで」の65話の感想

院長の諦めの悪さには驚きました。一般人である和田すら、居場所を見つけられてしまっているのです。院長に警察の手が伸びるのは時間の問題と断言していいでしょう。にもかかわらず、まだ逃げる気であるのですから。見苦しいにも程がありますね。彩葉への仕打ちが酷すぎて、一番の害悪は蒼都だと思っていました。しかし、和田の話聞いて、蒼都に対する印象が少し変わりました。すべての元凶は院長であり、蒼都も被害者だったのではないのかと。もし院長に巻き込まれていなければ、仁奈と幸せな家庭を築き、良い夫でいられたであろうになど可哀そうに感じました。

「監視夫を駆除するまで」の66話の感想

蒼都はかなり頭が良いと驚かされました。普通の状況なら、匂いを逆手に取るという発想が浮かぶかもしれません。しかし、警察犬に追われている状況でそれを思いつき、実行に移すのは本当に見事です。実際、院長が何も思いつかなかったことから、蒼都の非凡さがよく分かりました。松井の動向が気になります。蒼都が考えている通り、松井には失うものが何もありません。心の中にあるのは、院長に対する憎しみだけでしょう。そもそも、この廃屋へ呼び込んだことも罠だと考えられます。松井が院長に対してどのような行動を取るのか注目したいです。

「監視夫を駆除するまで」の67話の感想

松井の行動が気になりました。蒼都が仲裁に入ったことで一度冷静になりましたけど、それぐらいで事態が収まりそうには思えません。院長は謝罪するどころか、自分に非がないとまで主張しています。もう一度取っ組み合いの喧嘩が始まってもおかしくなかったぐらいです。だからこそ、松井があっさり引き下がったことに違和感を覚えました。また、松井はこの時の会話を録音していました。この録音データをどのように活用するのか、注目したいと思います。

「監視夫を駆除するまで」の68話の感想

松井が川名に謝罪をしたことに驚きました。寺尾とのやり取りを見る限り、反省している様子は全く見られません。それだけ院長とのやり取りが堪えたんでしょうね。謝罪をしたからといって洋祐が戻ってくるわけではありませんが、一歩前進したようで何よりです。気になったのは寺尾に送られてきたボイスレコーダーです。会話の内容から、届けたのは松井であることが伺えます。寺尾達はこの貴重な会話データをどのように活用するのか、注目したいです。

「監視夫を駆除するまで」の69話の感想

とうとう、すべてを蒼都に打ち明けました。これまで気づかれないよう必死だったわけですが、ここまでくればもう大丈夫だと判断したのでしょう。彩葉がすべて知っていたことに驚く蒼都の姿は見ものでした。松井のことが気になります。出所したばかりの頃とは別人のようになっていただけに、ただの身辺整理には思えないんですね。立つ鳥跡を濁さずなんて言葉がありますけど、今、松井が行っていることはまさにそれではないでしょうか。松井の今後注目したいです。

「監視夫を駆除するまで」の70話の感想

松井の行動が気になりました。蒼都が仲裁に入ったことで一度冷静になりましたけど、それぐらいで事態が収まりそうには思えません。院長は謝罪するどころか、自分に非がないとまで主張しています。もう一度取っ組み合いの喧嘩が始まってもおかしくなかったぐらいです。だからこそ、松井があっさり引き下がったことに違和感を覚えました。また、松井はこの時の会話を録音していました。この録音データをどのように活用するのか、注目したいと思います。

「監視夫を駆除するまで」の71話の感想

松井の行動には脅かされました。何か仕掛けるだろうとは思っていましたが、まさか命を懸けるとは。松井も院長の被害者だったんだと実感しました。一方で、蒼都が気になりました。命を取りとめたとはいえ、これほどの大けがを負うとは予想していませんでした。これで逃げることはできなくなったでしょうし、どのような罪で裁かれるのか注目したいと思います。

「監視夫を駆除するまで」の72話の感想

事故の結果に驚きました。寺尾が言っていた通り、皮肉なものなんですよ。蒼都は彩葉のように車椅子生活となり、院長は松井の妹のように寝たきり状態になったのですから。しかも、この二人の場合、それだけでは収まらないでしょう。普通に生活できるのならまだしも、刑に服さなければなりません。言い方は悪いですけど、松井のように死んでしまった方が楽だったのではないのでしょうか。因果応報とも言えなくはないですが、凄まじい結果に寒気を覚えました。

「監視夫を駆除するまで」の73話の感想

悠真が復縁を求めてきたことに驚きました。事故を機に彩葉を見捨てたぐらいです。彩葉が以前のように車椅子生活をしていたら、復縁なんて求めてこないでしょう。彩葉が事故の後遺症から回復したことをどこで知ったのか、気になりました。院長の裏金を持って行ったのは、新田だったんですね。でも、何気にファインプレーだったように思います。もし院長の手元にお金があれば、国外への脱出に成功していたかもしれませんから。癪な気がしないでもありませんが、それでもこれはこれで良かったんだなって感じました。

